

退院動機付支援事業について

1. 事業概要

(1) 動機付け支援

精神科病院と連携し入院患者のうち 65 歳未満であって病状が安定しており地域に戻って生活が可能な対象者を選定し、ピアサポーターと共に当該病院を訪問して面談する等の手法により退院に向けた意欲喚起、退院後の生活のイメージ作り等を行う。

(2) 地域移行の啓発及び事業の啓発等

精神科病院、精神障害者を支援する市内にある障害福祉サービス事業者、訪問看護事業所等に対する地域移行に係る啓発、事業の周知等を行うことにより、精神障害者が地域で安心して生活ができるような地域づくりを実施する。

2. 対 象

原則、65 歳未満かつ入院前住所が市内にある精神障害者等

3. 目 的

精神障害者が精神科病院へ長期入院した場合に、病状が安定したものの地域での生活に不安を抱え退院をためらう場合がある。このような市民に対する退院に向けた動機付け支援や事業者等へ地域移行に係る啓発等を行うことで、精神障害者の地域における安定した生活ができる地域づくりを目指す。

4. 背 景

障害福祉サービスには退院が決まった方に対して支援を実施する「地域移行」というメニューはあるものの、動機付支援は障害福祉サービスの対象外である。武蔵野市ならではの地域共生社会の推進のため、実施する必要がある。

5. 実施期間

令和 8 年 4 月から令和 9 年 3 月まで（令和 9 年度以降も予算要求予定）